

平成29年5月25日

各位

参议院議員 大家敏志 事務所

お知らせ

日本経済新聞 最終面の人気コラム「交遊抄」に、本日、大家敏志の寄稿が掲載されました。

是非ご高覧頂きたくお知らせ申し上げます。

日本経済新聞

2017年（平成29年）5月25日（木）

交遊抄

学生時代に悩んだのはどの委員会に所属するか。「まず医

生時代には医師になりた

たいとずっと思っていた。と相談すると「大きな日

医学部を目指した。うまうまかかった。そうした過去もあ

った。そのことだろう。日本医師会会長の横倉義武さ

んには特別な思いを持って

いる。早くに父を亡くした

自分にとっては父親代わりといえる存在だ。

出身は同じ福岡県。県議時代に医師出身の先輩議員

の紹介で知り合った。私が参院議員に初当選した2010年

に、横倉さんも県医師会会長から日本医師会の副

会長に就いた。ほぼ同じ時期に福岡から東京へ。年齢は親子ほどの差だが、「上京同期生」というわけだ。

国会議員になって最初

に悩んだのはどの委員会

に所属するか。「まず医

療、介護をやってみたい

と相談すると「大きな日

本の課題、頑張ってみら

んね」と背中を押されて、

厚生労働委員会に入っ

た。今は財政金融委員会

に所属しているが、これ

も「医療、介護も

財政の裏付けがな

ければ成り立たない」と

いう横倉さんの教えがあつて

のものだ。

医師は体を治すだけではない。「困

ったらいつでも来んね」と心を開いてくれるから、会

「父」べき誇る

大家敏志

医師は体を治すだけではない。「困ったらいつでも来んね」と心を開いてくれるから、会

うといつでもやる気をも

らう。10月からは世界医

師会会長も務めると聞い

た。福岡から東京、そして世界へ。誇るべき「父親」がいる。背中を追い

かける日々がまだまだ続きそう

だ。（おおいえ・参院議員）